



ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第380号

カトリック信仰を頂いた喜び 福島 東三子

昨年のご降誕祭に「転回式」が行われました。「転回式」とは…聞きなれない言葉ですが、新教から旧教であるカトリックに改宗する式です。この日はお二人が式を受けられました。新たに仲間になった福島東三子さんに、その感想を書いて頂きました。

一昨年の11月マヘル神父様をお訪ねし、27年間満たされぬ思いのまま属していた教会からカトリック信仰へ改心したい事を伝えました。神父様は私の悩みをお聞き下さり「時間を掛けてカテキズムを学ぶように」と言われました。それから毎週日曜日ミサにあずかり、土曜日のカテキズムにも積極的に参加させていただきました。

初めて御ミサに娘と一緒に参列させていただいた時の感動は、今も胸が熱くなります。神父様が「主が皆さんと共に」と言われると、信徒が「また司祭と共に」と返す祈りが、今まで味わった事が無いような、新鮮さと優しさを感じました。ミサ中、皆さんが歌われる典礼聖歌が会堂内に響き渡る様は、長崎キリシタンのオラショを彷彿とさせるものでした。

(あーやっと私が探し求めていた本当の父、神様の元に戻ることが出来たのだわ)心から感謝と喜びに満たされました。

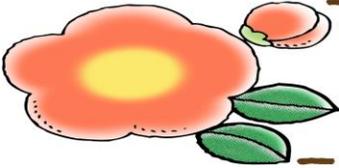
目からウロコが落ちた様に、クリスチャンの精神が明確に理解できるようになりました。

た。典礼の意味を知り、有難く御ミサにあずかる事も出来る様になりました。共同体の皆様一人一人が神様に強く結ばれていて、大きな愛を感じます。今まで私が求めていた神様の愛が、マリア様のお取り次ぎによって長い時を経て、今、共同体の皆様の愛と共に注がれているように満たされています。全てに感謝の気持ちでいっぱいです!!

昨年4月に着任された李神父様と私たち家族にとって、奇跡のような出会いがありましたが、詳細については後日の投稿とさせていただきます。

わたしたちが、聖霊の導きにより、信仰の喜びを伝えていくことができますように。

2月2日の主の奉献の祝日	2面
宮崎神学生より	3面
中国における「昨今のキリシタン」	3面
委員会報告	4面
外国人技能実習生の問題	5面
教会学校より	6面
幼稚園から	7面
お知らせ	8面



2月2日の主の奉献の祝日

青木神父

2月2日は、主の奉献の祝日です。イエス様がお生まれになったことと深く関わっている出来事なので、以前は、この2月2日までが降誕節となっていたようにも思います。現在は、主の洗礼までが降誕節です。

ユダヤの律法では男子は生まれて40日目に清めの式を受けることになっていました。イエス様は12月25日にお生まれになったということで、その40日後が、2月2日になるということです。その時、犠牲の捧げ物をするのですが、貧しい人は山鳩のつがいということで、聖家族もその貧しい人々の捧げ物を捧げられたということです。聖家族の生活の姿が垣間見えるような出来事でもありました。「清め」ということは、マリア様が母として出産したことに対することでした。出産は、命に関わることです。良いことなのに、何故、清めが必要なのかと思う人もいると思います。興味深い意見を聞いたことがありました。命は神からくる聖なる出来事なので、この世の世俗に戻るために、聖なるものに触れた部分を世俗に、いわば、持ってくることはできないので、清めるということです。ユダヤの清めの式は、出エジプトの長子の命のことから始まったことです。清めの式はそのような意味でも命の尊さ、尊さ以上の事としての聖なるもの(=人間の次元を超えたもの)であること、特別に父なる神に属する命であることを教える儀式と言えます。

しかし、主の奉献には、マリア様の清めだけではなく、イエス様を父である神にお捧げするという意味も込められています。シメオンの言葉にはイエス様の受難を思わせる言葉がありますが、それは、主の奉献がどのような意味を持っているかを象徴的に表しています。命の尊さを表す日に命を捧げるという将来の出来事が示されているのです。イエス様はそうようにして、生涯を父なる神に捧げ、私たちのための救いを全うしてくださったのです。



1年間大変お世話になりました

神学科2年 パトリック宮崎 翔太郎

水巻教会の皆様、1年間大変お世話になりました。昨年は新司祭、神学生の受け入れにあたって、多くの苦勞をおかけしたかと思えます。いつも温かく見守って下さり、本当にありがとうございました。

李スンヒョン神父様は私が哲学科1年のとき、助祭でおられました。一番の思い出は、一度、食後に皆で皿を洗っているとき、私がある養成者と口論になったときのことです。しばらくして李神父様が私の部屋を訪ねて来られ、私の言い分にずっと耳を傾けて下さったことがありました。そして最後にはしっかりと戒めて下さいました。今思うと大変有り難いことでした。また、当時から個人的に馬が合い、冗談を言い合う関係でもありました。いまだにふと、神父様が天に召されたことが信じられない思いがします。

水巻教会の司祭館で久しぶりに再会したとき、当時の様子とは違い、随分と暗くなっておられたのは、頭の腫瘍、また様々なストレスが原因だったのだと思えます。しばらくして、心根は昔のままであることが分かりました。お見舞いするときも、最後の最後まで笑わせて下さり、こちらがただ励まされるばかりでした。

この1年、水巻教会の皆様の信仰の強さ、深さ、また明るさに支えられてばかりだったように思います。そして青木神父様にも助けて頂いたこと、感謝致します。これからも李神父様が見つめていたものに向かって、歩み続けたいと思います。お祈り下さい。

中国における「昨今のキリシタン弾圧」

広報 三谷 尚

去るクリスマス明けに、私がテレビで見たに過ぎませんが、意を伝えるのには、それを見た報告で十分と思われまます。

中国で、政府によりキリスト教に迫害が加えられている報道、映像が流されました。まずクレーンで教会の十字架が、次々と引き抜かれていく映像が見られ、クリスマスに礼拝に集まった信徒のリーダーは拘束されたそうです。「教会堂でなく公園なら大丈夫か」と、キリスト教を信奉する人々が、公園でクリスマスの礼拝集会を行っていたが、やはりそのリーダー格は拘束、連れ去られていったそうです。さらに、クリスマス以前に、ある牧師夫妻も拘束され、連れ去られていったと伝えられました。これらは、やはり昨年末にあった共産党大会の習近平主席の演説で、「中国には中国らしい文化を」との言葉に符合し、それが乱暴なまでに強調されたのだろう、と報じられました。

中国人を愛することはあっても、遠ざけることは毛頭ありませんし、中国を蔑視することはありませんが、大国になるに相応しい体制とは著しくかけ離れた状況と思われまます。是非、日本司教団、バチカンからの働きかけも期待されまます。

委員会等報告

2019年1月分

1 月度小教区委員会 1月13日

1. 行事予定

- ・ 2月 3日(日) 小教区委員会
- ・ 2月 10日(日) 典礼委員会
- ・ 2月 16日(日) 役員会 10:00~

2. 議題

(1) 各委員会報告

① 納骨堂委員より

納骨堂の永代供養料、奉安室2室の返還。精算完了した。

新たに奉安室1室返還の申し出があり精算手続き中です。

② 総務より

広報用も兼ねてノートパソコンとプリンタを新たに購入します。

(2) 役員改選について

役員改選の年に当たるが、4月に赴任してこられると思われる主任司祭の意向を確認する必要もあることから、候補者のノミネートまでを2、3月開催の地区集会を通じて進めておくこととし、選挙管理委員会の発足は一旦見送ることとします。候補者の中から話し合いで決めていくことが望ましい。

地区役員については、新しい地区割り(5地区)で決めることとする。

世代交代にも配慮しながら地区役員を話し合いで決めていただきたい。

新しい地区割り

- ・ 赤間、海老津
- ・ 芦屋、遠賀
- ・ 梅ノ木、吉田
- ・ 折尾、高須青葉
- ・ 中間

(3) 地区集会開催について

開催期間: 2~3月 新しい地区割りでの合同開催とする。

《議題》

① 地区役員選出 新しい地区割りごとに選出。世代交代にも配慮。

② 役員候補者名ノミネート

役員(委員長、副委員長、総務委員長、財務委員長)にふさわしいと思う人の名前を挙げて下さい。

③ 巡礼旅行

ローマ教皇訪日(長崎)に合わせて企画。

日帰り(個人負担 5,000円程度)

1泊2日(個人負担 15,000円程度)

いずれがいいか希望をヒアリングする。

3. その他

● 駐車場について

幼稚園バス車庫がある駐車場で、つい最近事故がありました。ほとんどの車が教会のある道側に縦に駐車していますが、事故が発生したとき、たまたま、横に入れたら入るスペースがあったので、横向きに入れたところ、バック出す際に他の車に接触しました。

こうした事故が再び起こらないよう、駐車場に入れる際は必ず縦列駐車をお願いします。

幼稚園の園庭にはまだ、余裕がありますので、こちらをご利用ください。

外国人技能実習生の課題について No.2

長崎教会管区技能実習生対応担当 岩本光弘

開発途上国からの研修生・実習生制度は安い労働力の導入に便利な制度で、多くの業種で導入の希望が多く今では78業種にまで拡大しています。

この制度の導入後、日本各地で様々なトラブルが起きました。特に縫製産業での労働基準法違反はひどく支援した人たちも余りのひどさに驚くことがありました。

私たちが保護した中国人女性たちの場合は、毎日夜の10時頃まで働かされていました。遅い時は午前2時頃まで働いていて、我々がこの会社に行った時、彼女たちは完全に弱っていましたので6名の女性を保護しました。この頃は、最初の一年間は研修生で二年目から実習生になっていました。ところがこの人たちは来日して会社に来た日から毎日長時間労働を強制されていたのです。研修期間の給料は月6万円程度で二年目から時給が最低賃金のレベルに上がるようになっていました。その上残業賃金もまともに払われていませんでした。

研修期間も実際に労働をしていたのですから、全ての賃金を計算して会社に要求しました。交渉には半年掛かりました。特に中国と日本の労使関係の考え方、簡単に言えば一党独裁の国と民主主義国の社会システムの違いが彼女たちには理解できないので困りました。

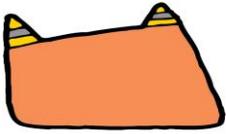
2010年に新しい技能実習生制度に変わり研修期間が最長3カ月になりました。母国で研修を受けてきた場合は1カ月程度の研修期間後は技能実習生として働くことが出来るようになりました。この改正については私たちも歓迎しました。来日して言葉が十分に理解できない研修生期間の一年目に労災事故に遭遇することが多かったからです。実習生は労働者ですが、研修生は労働者ではないということになっていますので、労災保険の対象にならないからです。そのために泣き寝入りをして帰国する人も沢山出たのです。

来日する国別では3年前までは中国人が80%を占めていましたが、この数年は急激に中国人の割合が減り、ベトナム人が一番多くなりました。そこで問題になっているのはベトナム人技能実習生の失踪問題です。高い収入を求めて実習先からの失踪が激増しています。

技能実習生問題の根本的な課題は日本政府の政策にあります。日本政府は①難民と移民は受け入れない。②単純労働者の入国は認めない。という二点の基本的な考えを最初から貫いています。一方で単純労働者不足は緊急問題になっています。その対策として国際貢献という美名を使って技能実習生を導入することで乗り切ってきました。今回の新しい法律はそれを拡大させる小手先だけの法改正です。政府は問題が出る度に省庁の省令で対策を出して乗り切ろうとしています。これから問題が沢山出てくるだろうと私たちは見えています。

ヨーロッパでは「我々は労働力を呼んだが、やってきたのは人間だった(スイスの作家マックス・フリッシュ)」という言葉が最近盛んに使われています。移民・難民が来ると言うことは人間が来ると言うことです。人間が来ると、住居の問題、子どもの学校の問題、社会福祉の問題、地域社会への融合問題などが出てきます。それには大きなコストがかかるのです。

日本政府はそれが良く分かっているので、実習生制度で逃げようとしているのです。しかし、そのような課題から逃げてはいけない時代になっています。



教会学校のページ



今回の教会学校のページは、教会学校をお世話してくださっているリーダーの方々の紹介です。

坂本初美（折尾地区）

出身は長崎県平戸市、宝亀教会にて幼児洗礼を受けました。

平成6年に中間市出身の夫と結婚しこの地区に住むようになりました。娘が聖母幼稚園に入園したのを機に、水巻教会の信徒として加えて頂き、早15年の月日が過ぎようとしています。娘が小学生に上がったところに、教会学校のお手伝いをとのお声かけがあり、以後12年間教会学校の活動に携わってまいりました。今こうやって書きながら、え～！！もうそんななるの～？！めちゃくちゃ年取った～！！と月日の流れを感じています。子どもたちの笑顔と成長に支えられてここまでやってこられました。



上川 直子（中間地区）

約12年間、教会学校のリーダーをさせてもらっています。私は、生粋の水巻教会の信者です。子どもの頃からお世話になった方々へ、今少しでも何かお役に立てたらと思っています。

野田 真由美（折尾地区）

新田原教会の出身です。

子どもが小学校入学と同時に、教会学校に関わることになり、12年になります。他のリーダーの方について、出来ることをさせていただいています。今後よろしくお願い致します。





水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 2月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

<水巻聖母幼稚園>

1月12日(土)、幼稚園園庭で餅つきを行いました。「・・・おいしい～♡」と自然と笑顔になる子ども達。「もっと食べたい!!」と慌てる姿。「やわらかあい」と丸めながら感触を確かめる姿。とても見ていてかわいかったです。

お正月に食べた”お餅”が、どんなふうに出るのか、どんな道具があるのか。便利な機械もたくさんある現代。子ども達も機械に慣れています。伝統ある方法で作る、苦労があり喜びがあることを知っていくこの行事を大事にしていきたいです。

【豆まき】

- ・日 時：2月1日(金)
- ・場 所：水巻聖母幼稚園 2階ホール

未就園児のお友達、お待ちしております。

準備の都合上、事前にお電話を頂けると幸いです。

Tel：093 201 9559

e-mail:contactus@mizumakiseibo.ed.jp

<マリア子どもの家>

マリア子どもの家の園庭ではレモンが黄色くなり、先日子ども達と試食をしました。半分に切ったものを、さらに8等分にし食べたのですが、平気で食べる子どももいたりすれば、酸っぱそうに目や口をすぼめたりなど、味覚を楽しんだ試食会でした。

寒い日が続いていますが、それでも子ども達にとっては戸外で体を動かすことが一番楽しいようです。教会への階段を這って登り反対側の坂道を走って下ったり、よーいドンでかけっこをしたり、散歩に出かけたりなど、冬の季節を精一杯楽しんでいます。



Tel：050 5212 7759HP:水巻町マリア子どもの家
水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家
園長シスター松川明子・職員一同

2月のおしらせ

★街頭募金★

80,121円

集まったお金は、全額朝倉のボランティア
アセンターに寄付します。
ご協力、ありがとうございました。

人-ひと

【帰天】安らかに！

◇1月13日

ミカエル 石本 武雄さん(芦屋地区)

★レプトン会より★

トラピストクッキーとミサワインの収
益は29,650円でした。

皆様のご協力に感謝いたします。



一日黙想会のお誘い

テーマ：“教皇メッセージ”は現代社会を生きる私たちへの福音

～たった一人の人に対してしかよりよく生きる助けになれなかったとして
も、それだけで十分に、自分の生涯をかけた献身は義とされるのです。～

—— 福音の喜び274 ——

指導司祭：ベリオン神父（パリミッション会）

日時：2019年2月16日（土）10：00～15：00

場所：カトリック水巻教会

費用：500円（弁当代）

プログラム 10:00～12:00 講話1

12:00～12:50 昼食

12:50～14:10 講話2

14:10～15:00 ミサ

*みんなでお誘い合わせてお集まりください。

楽しく喜びにあふれた黙想会になりますように♪♪♪

世話係：ペルーの貧しい子どもを支えるレプトン会

